

令和5年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 活用事業検証

(単位：千円)

No.	事業名	事業概要 (計画時)	事業 始期	事業 終期	事業費	交付金	効果・検証
1	電力・ガス・食料品価格高騰緊急支援給付金【低所得者世帯給付金】	①コロナ禍において、物価高騰の影響を強く受けている低所得者世帯に対して電力・ガス・食料品価格高騰緊急給付金を支援する。 ②③1世帯3万円 223世帯×3万円=669万円 ④令和5年6月1日現在に住民登録があり、世帯全員が令和5年度住民税均等割非課税世帯～231世帯。令和5年1～12月の収入減少により住民税非課税世帯相当世帯～5世帯。	R6.1	R6.3	6,690	6,690	コロナ禍において物価高騰の影響を強く受けている低所得者世帯に対して3万円支給することで、当該世帯の経済的支援をすることができた。
2	電力・ガス・食料品価格高騰緊急支援給付金【低所得者世帯給付金】(事務費)	①コロナ禍において、物価高騰の影響を強く受けている低所得者世帯に対して電力・ガス・食料品価格高騰緊急給付金を支援する事務費。 ②③769,000円(職員手当35,000円、需用費80,000円、役務費60,000円、委託料594,000円)(※任期の定めのない常勤職員の給料分を除く) ④令和5年6月1日現在に住民登録があり、世帯全員が令和5年度住民税均等割非課税世帯～231世帯。令和5年1～12月の収入減少により住民税非課税世帯相当世帯～5世帯。	R5.6	R6.3	713	558	事務費により円滑に給付金を支給することができた。
3	地域振興券発行事業	①コロナ禍における原油価格高騰の影響により停滞している経済活動の活性化を図るため町民No.11と同一事業、充当予算区分のため2行に分けている ②③地域振興券5,000円×1,657人=8,285,000円 印刷費329,274円 郵便料522,980円 ④北竜町民	R5.6	R6.3	8,887	8,887	物価高の影響を受けている全町民に対して地域振興券を交付することで、生活の支援をすることができ、また地域経済の活性化を図ることができた。
4	生活交通原油価格等高騰緊急支援事業	①コロナ禍における原油価格高騰の影響を受けている町内路線バスの運行事業者への助成 ②③留萌旭川線 @100,000円×2事業者=200,000円 @160,000円×5往復=800,000円 ④路線バス運行事業者	R5.9	R6.3	1,000	1,000	コロナ禍において物価高の影響を受けた運行事業者に支援金を助成することで、運行継続の負担軽減を図ることができた。
5	介護サービス業務継続事業	①新型コロナウイルス感染症の拡大防止による事業縮小した介護サービスの事業継続を支援 ②③事業継続支援 @8,000千円×1事業所 ④特別養護老人ホーム	R5.4	R6.3	30,000	6,532	コロナ禍において物価高の影響を受けた介護サービス業者に助成を行い事業の継続を図ることができた。